

## 記者発表資料

(県 政)

SHIGA SMART ACCESS 2040s 移動しやすく、暮らしやすく、豊かな滋賀をみんなでつくろう。

### 目指す暮らしの実現に向けた意見・アイデアを募集中!!



令和5年度に策定した「滋賀地域交通ビジョン」では、自家用車利用を一定の前提としつつ、地域特性に応じた移動手段により「自家用車を使わないという選択ができる」社会の実現に向け、「誰もが、行きたいときに、行きたいところに移動ができる、持続可能な地域交通」を目指す姿と描きました。

令和6年度には、ビジョンのアクションプランとなる「滋賀地域交通計画」の策定に着手し、県民の皆さまと議論を重ねながら、「計画(骨子案)」を作成、公表しました。

今年度中の計画策定に向け、現在、特設サイト SHIGA SMART ACCESS 2040s に意見投稿フォームを設置し、骨子案等に対する意見を募集しています。皆さまの声をお寄せください。

#### 滋賀地域交通計画(骨子案)の概要

##### ●地域特性に応じた移動手段による「目指す暮らし」の提案

**地域Ⅰ：地域交通主体で移動できる暮らし**

**地域Ⅱ：送迎なく公共交通等で移動できる暮らし**

**地域Ⅲ：自家用車やボランティア輸送等で移動できる暮らし**

##### ●目指す暮らしを実現するための施策

**地域交通軸**(地域拠点間の移動を支える交通)

鉄道・幹線バスの維持・充実、新モビリティ導入等

**地域交通網**(地域内の移動を支え、交通軸につながる交通)

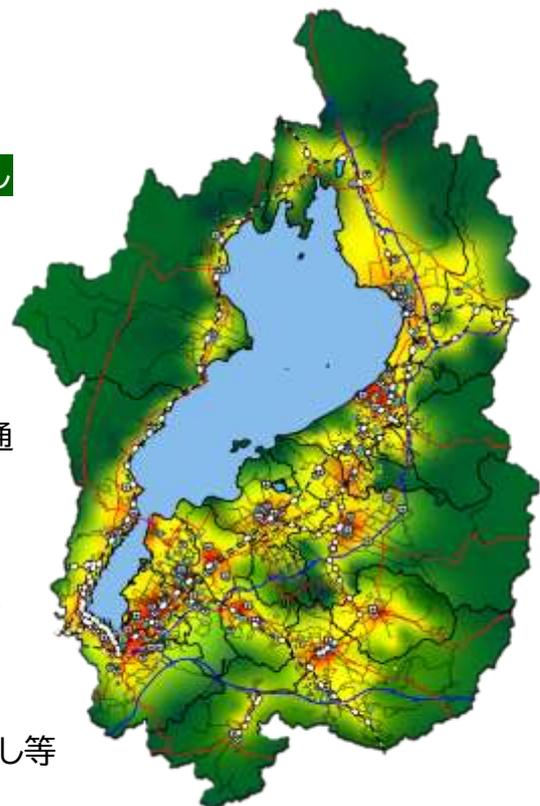
路線バス・タクシーの維持・充実、コミバス・デマンド交通の運行、日本版・公共ライドシェア、ボランティア輸送等

**交通軸と交通網の連携**

交通結節点整備、サブスク、エリア運賃導入、MaaSの導入、多様な交通モード連携等

##### ●施策実現に向けた財源の確保

- ① 運営コストの削減
- ② 収入増の取組
- ③ 既存予算の見直し等
- ④ 新たな財源の確保



## 県民との直接対話（未来アイデア会議）の取組

### ●ワークショップの開催

県内6地域毎に目指す暮らしとその実現に向けた取組・アイデアについて対話するワークショップを各2回開催

- ・第1回ワークショップ（R6.7月～R6.9月）参加者：186名
- ・第2回ワークショップ（R6.11月～R7.1月）参加者：137名



写真1. ワークショップの様子

### ●フォーラムの開催

2回のワークショップ結果を共有し、県全体で対話するための県民フォーラムをイオンシネマ草津にて開催

- ・未来アイデア会議 県民フォーラム  
（R7.2月15日(土)）参加者：約370名（会場・WEB）



写真2. フォーラムの様子

## WEBを活用した対話の取組

### ●SHIGA SMART ACCESS 2040s での意見募集

未来アイデア会議への参加者以外の方からも広くご意見をもらうため、特設サイト SHIGA SMART ACCESS 2040s にて、滋賀地域交通計画（骨子案）、ワークショップ・フォーラムの資料・動画を公表し、意見を募集中

<https://www.shigasmart2040.jp/>



図1. 特設サイト意見投稿フォーム